

津南町三箇地区にて除雪活動を行いました！

2023年02月21日 | Weblog



2月11日～12日に実施した、津南町三箇地区での活動の様子を紹介します。

三箇地区での活動は3年ぶり。

コロナ禍で思うように活動できない期間を乗り越え、今回は「地域交流」の要素が散りばめられた活動となりました！

暑いと感じるほどの晴天の下、2日間計10名のボランティアの方々が除雪に汗を流しました。

<1日目> 11日13時～

まずはオリエンテーション。

「三箇地区都会との交流を進める会」恩田稔代表からは、地区の魅力、県内外との交流経験など、地区への理解を深めるお話を伺いました。



ちなみに「三箇」という地名は、辰ノ口、鹿渡、鹿渡新田の3つの集落が集まることに由来するものだそうです。

説明を終え、いよいよ2班に分かれて除雪へ向かって行きます。

移動の途中にも、集落の住宅の屋根の形について、地元の方から説明がありました。

雪と共存するために様々な知恵が隠されていますが、皆さんはご存じですか？

(屋根の真ん中の出っ張り「雪割り」は、左右に雪が滑るようにする役割があります)



積雪量は平年よりも少なめですが、屋根からの落雪によってできた雪山を崩す作業が必要です。

雪山を崩す係、雪の塊を崩して道に投げる係…

自然と参加者の皆さんの中で役割分担ができ、スムーズに除雪作業が進みます。

2時間ほどの作業で、見違えるほどの変化が！



参加者の皆さんが力を合わせて作業したからこそその結果ですね。

1日目の作業後は、近くの「松之山温泉街」へ向かう方がちらほら。
温泉に入って疲れた身体を癒せることも、この活動の魅力です。

(スコップの活動場所の近くには、温泉があることが多いんです！)

そして1日目の最後には夕食兼交流会。



1人1人自己紹介をする中で共通の話題が見つかり、ぐっと距離が縮まることも！
席移動の制限やマスク着用等の感染症対策を行いながら、津南町職員の方々も交えて仲を深めました。

<2日目> 12日9時～

まずは澄んだ青空の下で集合写真を撮影。参加者の皆さんの気合が伝わってくる一枚です。



その後2班に分かれ、除雪を開始。
住民の方に差し入れをいただき小休憩を挟みながら作業します。



雪山がみるみる小さくなり、視界が開けてくる様子に達成感を感じます。

除雪を進めると驚きの光景が。実は雪山の中に植木が隠れていたのです！
これには参加者もびっくり。





2時間ほど作業を行った帰り際に、信濃川水力発電所を見学しました。

かつては東洋一とも言われた大きな発電所で、1日あたり1億円規模の電気を発電していたとか…。地区の歴史を知ることができるのも「スコップ」の魅力の一つです。



今回は計4軒の除雪を行いました。参加者の皆さま、本当にお疲れさまでした！

今後の活動についてもブログを更新しますので、楽しみに！

